

2016年度 会計報告

前年度繰越金		NZ\$21,188.51
2016年度収入		NZ\$8,219.60
2016年度費用		NZ\$9,358.65
2016年度繰越金		NZ\$20,049.46

2016年度は前年度の繰越金総額\$21,188.51で始まりました。会員数の減少に伴い、前年度に引き続き木曜日のみセッションを行いました。その為、収入源の一つであるMOEからの補助金支給額が例年に比べ減少となったものの、ガレージセール、写真販売、ラッフル等のファンドレイズの成功により、総収入は\$8,219.60となりました。

また、週に一度のセッションに変更した事により、例年支出の大きな割合を占めているレント代と謝礼代が約半分の金額となり、大幅に経費を抑える事が出来ました。

ただし、昨年度支給されたMOE Special Grantの\$1,016.50を返金したため、数字上支出が例年に比べ大きくなっています。

<収入源について>

今年度の新たな収入源は大きく2つにわかれ、①Ministry of Education (MOE)、②ひよこ井現金収入です。①MOEからの収入額は\$4,484.70でした。

補助金は団体の参加子供人数・セッションの長さ・定例会回数により金額が算出され、年間2回に分けて支給されました。

10月	NZ\$2,219.70
4月	NZ\$2,265.00
合計	NZ\$4,484.70

②ひよこ井現金収入額は\$3,734.90でした。

会費は年会費と月会費の合計です。

ファンドレイズの内訳は、ガレージセール\$534.20、エンターテイメントブック利益\$156、餅つき会利益\$178、ラッフルチケット利益\$102、写真販売売上\$49.70でした。

その他はカンタベリー日本人会よりJapan Day参加お礼\$50の他に、A&P Show入場料とガレージセールでの釣り銭用意ですが、これら2つは一度収入として上げられていますが、後に支出で相殺されるものです。

会費	NZ\$2,224.00
ファンドレイズ	NZ\$1,019.90
その他	NZ\$491.00
合計	NZ\$3,734.90

<支出について>

今年度末の支出合計は\$9,358.65でした。

そのうち、MOE補助金からの合計支出額が\$5,938.45でした。

材料費	NZ\$606.20
サプライ費	NZ\$71.60
備品費	NZ\$1,191.30
アクティビティ	NZ\$1,719.40
管理費	NZ\$77.95
レント代	NZ\$2,272.00
合計	NZ\$5,938.45

MOE補助金の使用用途

各項目の補足説明

- ・材料費は定例会で必要となる紙・リボン等の消耗品
- ・サプライはコーヒー・紅茶や衛生上使うワイプ等の必需／補給品
- ・備品は本・DVD・おもちゃ・修理費等
- ・アクティビティはお出かけやクリスマス会・謝恩会で子供に関わる支出、ファーストエイド講習等
- ・管理費は銀行手数料や運営上必用書類のコピー代等
- ・レント代は、教会のレント代と冬の暖房代

備品内訳

木製おもちゃ \$7.90、SDHCカード(16GB) \$15、ベビーサークル \$358、非常食 \$203.30、スピーカー \$169、スーパーボール \$240、紙芝居 \$163.90、ソースボトル \$12、ビニールプール \$12、ベビーサークル収納用マジックテープ紐 \$4、マイクケース \$6.2

アクティビティ内訳

ジムナスティック \$188.10、クリスマス会 巧 \$100、子供達へのクッキー \$160、プレゼント \$49.80、餅つき材料 \$110.50、バストリップ入場料 \$261、バス代 \$225、ファーストエイド \$65、メガエアー \$288、謝恩会 パペットショー \$108、子供達へのパン \$164

今年度は、代表さんの意向でMOE補助金を利用して毎年のジムナスティックに加えメガエアーのへのお出かけも行われました。

また、今年度はクリスマス会・謝恩会で子供達に配られたパン屋クッキーのプレゼントにも”定例会時の子供に関わるもの”となることから、MOE補助金を使用しました。

レント代内訳

例会会場に支払っている場所代\$2,225、暖房費\$43

MOE Special Grantの使用用途

MOE Special Grantは、申請時に指定した期間及び特別項目に該当する内容にのみ使用出来る補助金のため、ヒヨコ井では使用できず上記でも述べた通り\$1,016.50を返金しました。

返金	NZ\$1,016.50
合計	NZ\$1,016.50

ひよこ井のお金の使用用途

謝礼	NZ\$1,563.00
アクティビティ	NZ\$0.00
その他	NZ\$840.70
合計	NZ\$2,403.70

ひよこ井現金収入より支払われたものは、先生への謝礼\$1,563、アクティビティ\$0とその他\$840.70でした。謝礼に関しては基本的にはひよこ井現金収入より支払っています。(非課税対象項目であるVehicle expensesとして謝礼をお渡ししているため)

ひよこ井から支払われるアクティビティは、MOE補助金の基準に満たない活動や経費で、例年クリスマス会・謝恩会での子供達へのギフト、サンタへの謝礼などに使われていましたが、上記で述べた通り子供に関わるものについてはMOEからの支払い可能という事が確認できたため、ヒヨコ井のお金は使用しませんでした。

その他の支出は、上記項目の使用条件に満たないもので、A&Pショーチケット購入の際の建て替えや、クリスマス写真(ファンドレイズ)のプリント代、先生や役員への謝礼代に使用しました。

各項目内の金額やここには記載されていない詳細金額については別表の2016年度ひよこ井収支報告をご覧ください。

<2016年度の主な特徴>

この数年、会員数の減少による会費収入の減額が問題となっておりましたが昨年度から、週に一度のセッションに変更した為、例年主要支出項目であるレント代と先生への謝礼代がそれぞれ大幅に軽減され、その結果会費収入の減少と定例会統合に伴うMOEからの収入減少にもかかわらず、充実した定例会、お出かけ、備品購入が実現できました。

支出に関しては、何度か述べた通り未使用のMOE Special Grant (\$1,016.50) を返金した為、結果見かけ上の支出が大きくなりましたが、実質上は-122.55ドル決算となり、充実したひよこ井作りのために、ほぼ予定通りに出費できた年でした。

また、ここ数年ひよこ井の貯めるだけであった、貯蓄を少しずつ還元していこうという代表さん達の意向もあり、餅つき会の会費を減らし、お出かけを増やすなどアクティビティも充実したものとなりました。

なお、この2016年度会計報告書と共に、「2016年度ひよこ井収支報告」、「2016年度年間行事内訳表」、「2017 Term2決算」もひよこ井ウェブサイトに掲載されますので、あわせてご覧ください。